

緊急要望書を提出

～大阪府北部地震をうけて～

文教委員会

文教委員会を次のとおり開催し、教育部の各課からの説明、質疑のほか、現地視察や要望を行いました。

○4月24日

「平成29年度主要事業の実績」、「平成30年度主要事業実施計画」について報告を受けた後、質疑を行いました。また、特別の教科として位置付けられた「道徳」の教科書の選定について、説明を受けました。

○5月11日

文教委員会の「平成30年度活動計画」について協議を行い、次の4点を重点調査項目とすることに決定しました。

- (1) 学校教育（現地視察、授業参観）
- (2) 社会教育（生涯教育）
- (3) 学期ごとの教育委員会との意見交換
- (4) その他教育関連事項

○5月30日

熊野第三小学校を訪問し、「特別の教科道徳」の授業を見学しました。また、「ありがとうの木」についてや朝会でのミニ道徳学習について等、道徳に関する学校の取り組みについて説明を受けました。

内容 第3学年1組 第5校時

資料名 「みさきさんのえがお」

主題名 誰に対しても公平に

ねらい 誰にでも公正、公平な態度でいることの難しさや大切さについて考える活動を通じて、公正公平に接する態度を育てる。



▲「特別の教科道徳」の授業の様子

○6月15日

中学校給食の概要説明や献立の説明、ダムウォーターの設置による効果の説明を受けた後、実際に中学校給食の試食をしながら質疑及び意見交換を行いました。



◀ 中学校給食

○6月20日

6月18日に大阪府北部で発生した地震により、大阪府の小学4年の女兒が学校のブロック塀の下敷きになって亡くなられたことを受け、熊野町における「学校施設におけるブロック塀等の外壁」及び「通学路におけるブロック塀等」の安全点検等の実施を求める緊急要望書を提出しました。

施設整備の進捗を確認

～西部ふれあい広場、町道呉出来線改良工事～

産業建設委員会

4月19日に産業建設委員会を開催し、建設部及び水道部の各課から「平成29年度の主要事業の実績」、「平成30年度の主要事業計画」について説明を受け、質疑を行いました。

また、今年度の活動計画を策定し、次の2点を重点調査項目とすることに決定しました。町の重要な観光拠点づくり整備や、住民生活の利便性向上と安全性の確保につながるよう調査、研究を行っていきます。

- (1) 筆の里工房周辺整備について
- (2) 町道改良工事について

なお、建設部の主要事業である「西部ふれあい広場」と「町道呉出来線改良工事」の整備状況について現地視察を行い、進捗状況を確認しました。



▲ 西部ふれあい広場



▲ 町道呉出来線改良工事

6月22日には、重点調査項目のうち「筆の里工房周辺整備」について調査が進むなか、拠点施設の整備について先進的な取り組みを行っている町がないか協議を行いました。

その結果、人口規模及び面積が熊野町とほぼ同規模であり、世代を超えたふれあい活動や、青少年育成の拠点として町民の多様なニーズに対応できる多機能施設「ふれあいの森」を整備された「愛知県阿久比町」について、調査、研究を行うこととしました。

しかしながら、7月豪雨災害により、調査の実施が困難となりました。今後もより良い拠点施設整備となるよう、協議を続けます。

今回の豪雨災害を受け、当委員会の所管事務である、道路・河川・上下水道・農業等の各分野において、被災箇所等の調査・研究を行い、町民の利便性の向上のため、委員会として一日も早い復興を目指し、積極的に取り組んでまいります。



▲ 筆の里工房周辺整備